

天満屋倉敷店 2015年12月の画廊予定

◎4階美術画廊

会 期	内 容
11/27(金)～12/3(木)	<p>岡京香 万華灯展</p> <p>福岡市在住の灯りアーティストである岡京香先生のオリジナル照明陶器<万華灯>。万華鏡のような灯りという発想から生まれた作品は、桜や雪月花など自然をモチーフに一つ一つ丁寧に作られています。作品から放たれる暖かみのある灯りが織りなす文様は、床や壁、天井に映り輝き幻想的な世界が広がります。ストレス社会の中での癒しアイテムとしておすすめの万華灯約50点を出品いたします。</p>
12/4(金)～12/10(木)	<p>黒井博史作陶展</p> <p>1988年に県の伝統工芸品に指定された虫明焼の伝統を受け継ぐ黒井博史先生の新作展です。岡山県重要無形文化財保持者である祖父・一樂先生と父・千左先生に師事され、虫明焼の伝統を受け継ぎながらも、現代的な要素を織り込んだ作品づくりをされています。灰釉や鉄釉などを使った鉢、花器、茶碗、酒器、食器など約80点を出品いたします。</p>
12/11(金)～12/17(木)	<p>東光会三人展 —難波滋・河本昭政・後藤晋—</p> <p>日展系の洋画団体「東光会」でご活躍中の難波滋先生、河本昭政先生、後藤晋先生の三人による洋画展です。大作から小品まで作家それぞれの個性あふれる新作30点を出品いたします。</p>
12/18(金)～12/27(日)	<p>結成30周年記念 チェネト会展</p> <p>今は亡き古代ガラスのコレクター、羽原明德氏の呼び掛けで発足したチェネト会が今年結成30周年を迎えたのを記念し、年末恒例の同展を拡大した規模で開催いたします。小谷眞三先生、金重晃介先生、松島巖先生、内山貞和先生、児島塊太郎先生、榎本勝彦先生、矢野太昭先生、森山知己先生ら8人のメンバーの新作に加え、羽原コレクションや結成当時のメンバー、故奥田仁氏の作品を加えた回顧展も開催いたします。</p>
12/28(月)～12/31(木)	<p>迎春用掛軸展</p> <p>旭日、赤富士、鶴亀など新春を彩るおめでたい掛軸を中心に、季節の床の間を飾る四季折々の掛軸を一堂に展示販売いたします。あわせて、色紙、色紙額、風鎮、防虫香などの小物もご用意いたします。</p>

営業時間 午前10時～午後7時30分 ※12月31日(木)は午後6時閉店
 いずれも会期最終日は、午後4時に閉場いたします。

お問合せ
 天満屋倉敷店 販売計画
 TEL 086-426-2205
 FAX 086-426-1136

※会期・タイトルは都合により変更することがあります。